

2026年3月期（第30期） 第3四半期 決算説明会

（2025年10月～2025年12月）

2026年2月6日

日本通信株式会社

ごあいさつ

代表取締役会長

三田 聖二

第3四半期決算の概要

執行役員CFO

小平 充

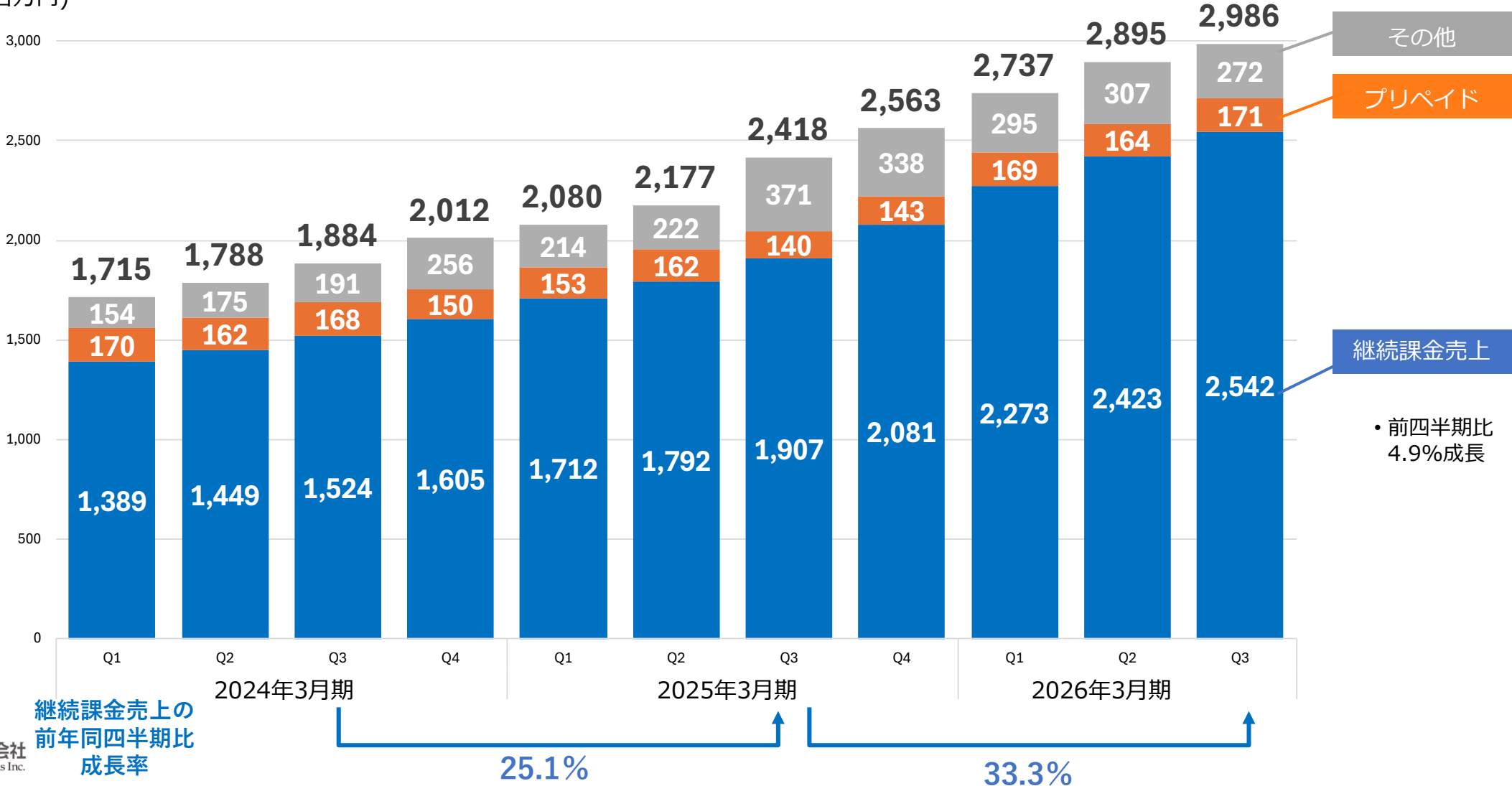
実績（連結）

単位：百万円 百万円未満切捨て	Q3 26/3期	前四半期		前年同期	
		Q2 26/3期	増減	Q3 25/3期	増減
売上高	2,986 100.0%	2,894 100.0%	91 3.2%	2,418 100.0%	568 23.5%
売上原価	1,864 62.4%	1,812 62.6%	52 2.9%	1,390 57.5%	474 34.1%
売上総利益	1,121 37.6%	1,082 37.4%	38 3.6%	1,028 42.5%	93 9.1%
販売費及び一般管理費	810 27.1%	823 28.4%	▲ 13 ▲1.6%	677 28.0%	132 19.5%
営業利益	311 10.4%	259 9.0%	51 20.0%	350 14.5%	▲ 38 ▲11.0%
経常利益	306 10.3%	259 9.0%	47 18.2%	374 15.5%	▲ 67 ▲18.0%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	263 8.8%	202 7.0%	60 29.9%	309 12.8%	▲ 46 ▲14.9%

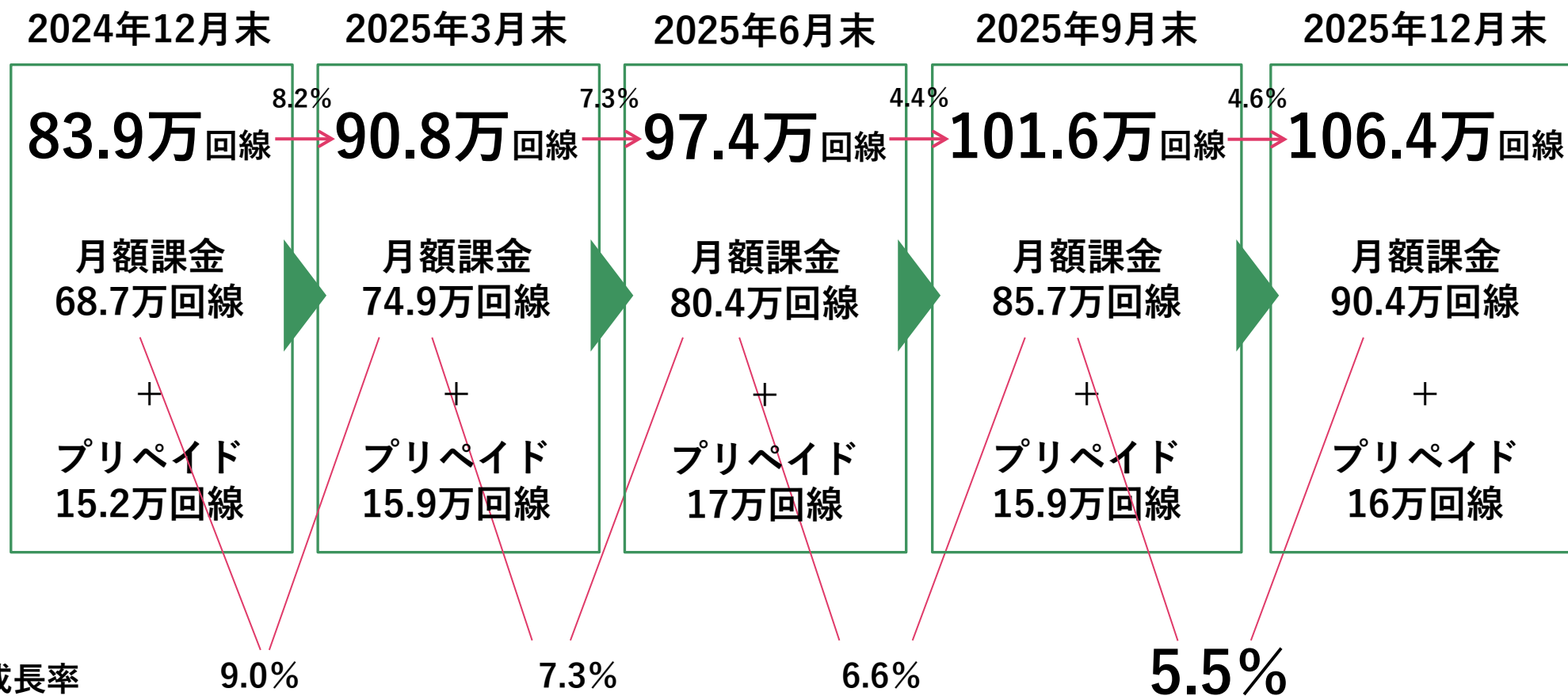
四半期売上推移

継続課金売上の成長率が上がっている

(百万円)



契約回線数



2034年1,000万回線（モバイル市場シェアの4.0%）に向けてオントラック

バランスシート（連結）

単位：百万円 百万円未満切捨て	Q3 26/3期	前四半期		前年同期	
		Q2 26/3期	増減	Q3 25/3期	増減
流動資産	5,161	4,611	550	4,113	1,047
現金及び預金	3,747	3,222	524	2,729	1,017
売掛金	874	853	20	801	73
商品等	60	66	▲6	56	3
その他流動資産	528	505	23	534	▲5
貸倒引当金	▲49	▲37	▲11	▲8	▲41
固定資産	3,482	3,255	227	1,467	2,015
有形固定資産	544	558	▲13	376	167
無形固定資産	2,274	2,027	247	465	1,808
投資その他	663	669	▲5	624	38
繰延資産	24	25	▲1	-	24
資産合計	8,669	7,892	777	5,581	3,087
流動負債	2,400	1,888	512	1,892	508
買掛金	1,057	568	488	834	222
前受収益	87	91	▲4	101	▲14
借入金	-	-	-	-	-
1年内償還予定の社債	286	286	-	-	286
その他流動負債	970	942	28	956	14
固定負債	1,627	1,634	▲6	96	1,531
社債	1,571	1,571	-	-	1,571
その他固定負債	56	63	▲6	96	▲39
負債合計	4,028	3,523	505	1,988	2,040
純資産	4,640	4,369	271	3,592	1,047
負債純資産合計	8,669	7,892	777	5,581	3,087

キャッシュ・フロー計算書（連結）

単位：百万円 百万円未満切捨て	Q3 26/3期	前四半期		前年同期	
		Q2 26/3期	増減	Q3 25/3期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	813	207	606	707	106
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲289	▲1,099	809	▲152	▲137
有形固定資産の取得による支出	▲57	▲81	23	▲46	▲11
無形固定資産の取得による支出	▲228	▲999	771	▲106	▲121
その他	▲3	▲18	15	▲0	▲3
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲2	▲146	143	▲2	▲0
現金及び現金同等物に係る換算差額	3	1	2	3	0
現金及び現金同等物の増減額	524	▲1,037	1,562	555	▲30
現金及び現金同等物の期首残高	3,222	4,260	▲1,037	2,174	1,047
現金及び現金同等物の期末残高	3,747	3,222	524	2,729	1,017

2026年3月期の方向性に対する進捗

(百万円)

SIM	2026年3月期 方向性	当3Q累計 実績	進捗率
売上高	11,000	8,564	77.9%
売上原価	6,200	4,722	76.2%
売上総利益	4,800	3,842	80.0%
売上総利益率	43.6%	44.9%	-
販管費	2,100	1,807	86.0%
営業利益	2,700	2,035	75.4%
営業利益率	24.5%	23.8%	-
減価償却	150	68	45.3%
-認知度投資	-240	-15	6.3%
-設備投資	-100	-72	72.0%
-税	-200	-174	87.0%

フリーキャッシュフロー 2,310 1,842 79.7%

FPoS	2026年3月期 方向性	当3Q累計 実績	進捗率
支出	800	602	75.3%
設備投資		49	
経費		553	

ネオキャリア	2026年3月期 方向性	当3Q累計 実績	進捗率
支出	5,400	2,432	45.0%
設備投資		1,845	
経費		587	

総支出 6,200 3,034 48.9%

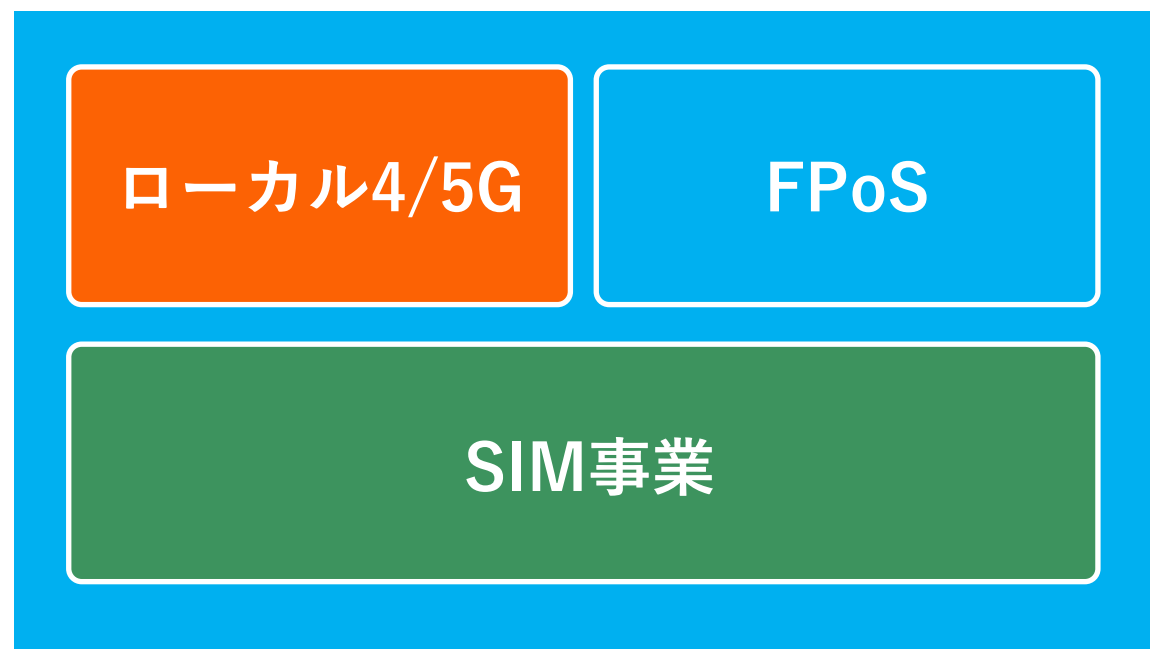
事業戦略の進捗

代表取締役社長兼CEO

福田 尚久

日本通信の事業戦略

安全・安心にビットを運ぶ



Network Agnostic Operator

ネオキャリア・プロジェクト

ドコモと合意

2024年2月13日

サービス
開始予定

2026年11月24日

2024年

10月
総務大臣から
電気通信番号使用
計画変更の認定を
取得 (IMSI)

11月
緊急通報網構築に
向け、日本全国の
消防機関への訪問
を完了

2025年

12月
ベンダー選定
を完了

3月
社債で20億円を調達

6月

- ・ 総務省から携帯電話番号の指定を受ける
- ・ コアネットワーク機能の自社網内試験完了

11月

音声網接続に向けた各事業者との交渉及び調整の目途

2026年

2026年2月5日
第2回以降の社債の発行予定について
取締役会にて決議

- ・ 銀行引受
- ・ 30億円から40億円の間
- ・ 市場調達金利
- ・ 2026年3月に発行

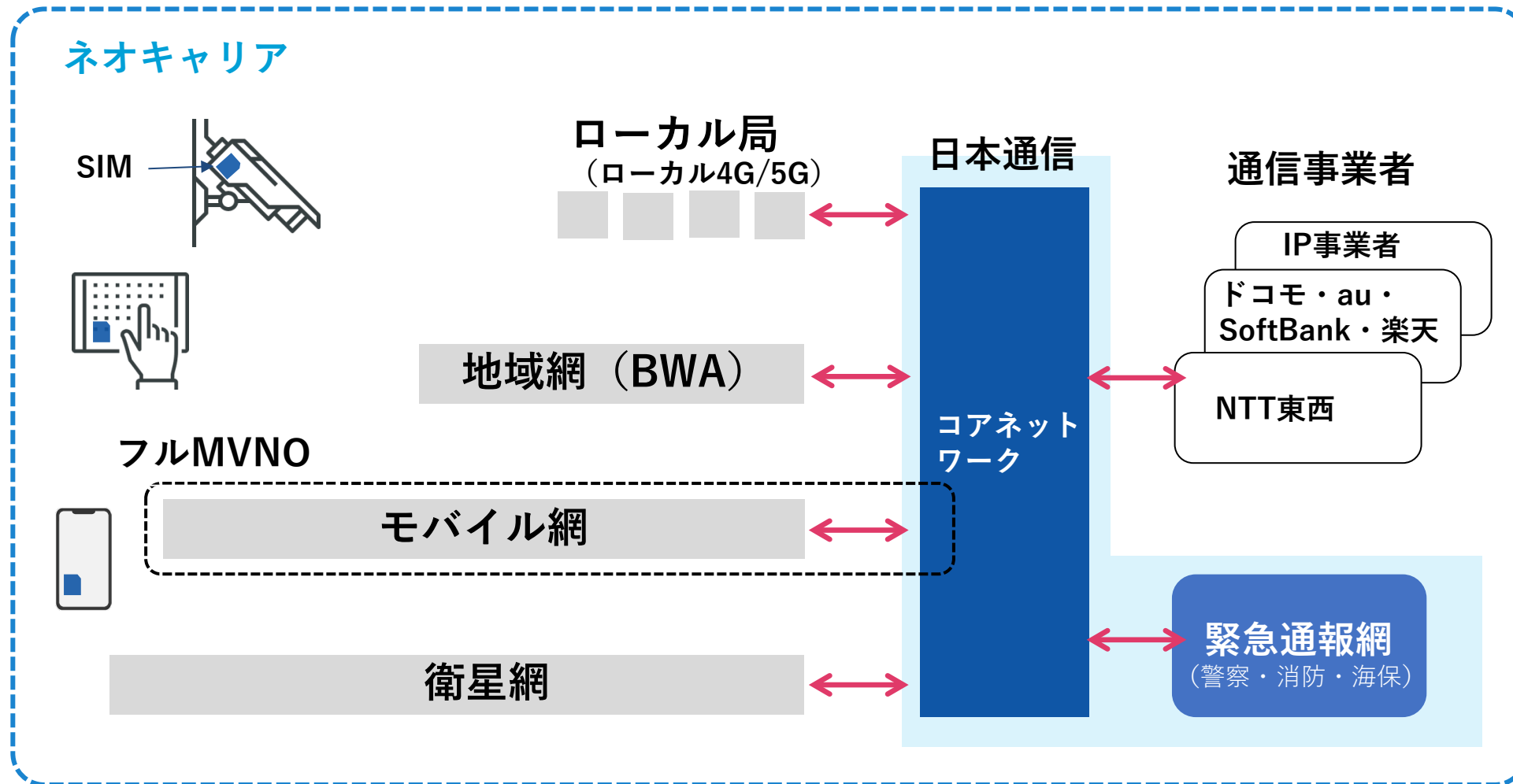
コアネットワークの構築および試験

緊急通報網の構築および試験

まもなく、緊急通報網の試験を開始予定

目指している方向

様々なネットワークを必要に応じて組み合わせて使い分ける



Network Agnostic Operator

目指している方向

ネオキャリア

- ・ 音声/SMS/データ網の接続
- ・ 緊急通報網の接続
- ・ 自社独自のSIM



技術的に可能に

- 面倒な初期設定が不要
- 海外ローミング
- eSIMクイック転送
- テザリングの制御
- 5G SA
- VoWifi
- 他

販売戦略

今日

"わかる人のみ"に対して
ネットで販売



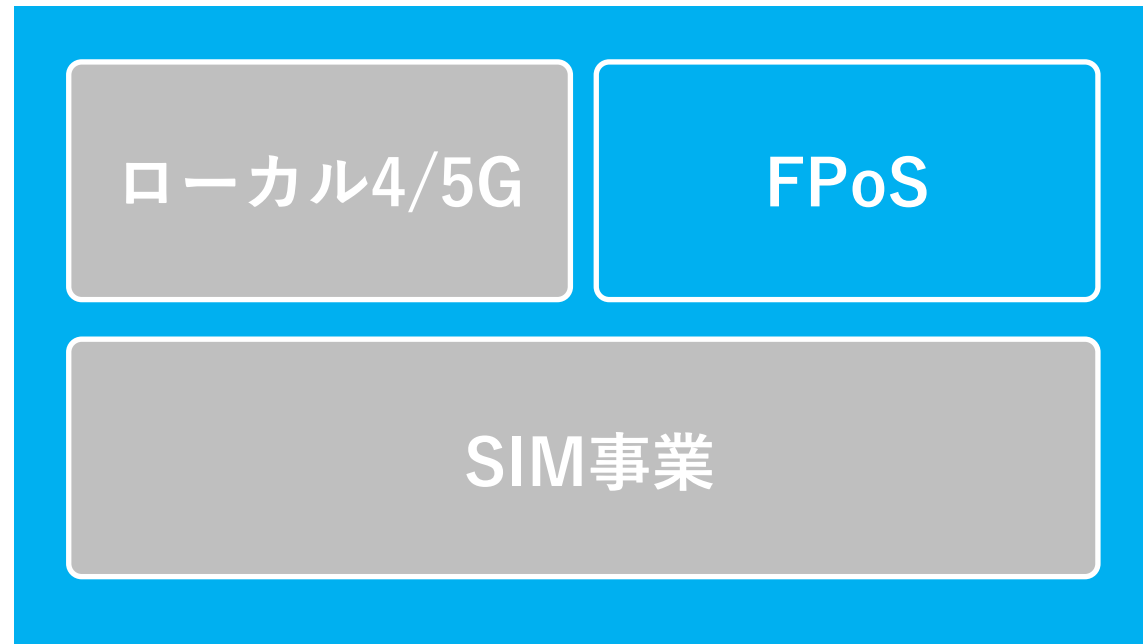
ネオキャリア後

誰でも使えるサービスへ

- ネット販売
- パートナーと店舗展開
- 個人に加え、法人領域を
確立

日本通信の事業戦略

安全・安心にビットを運ぶ

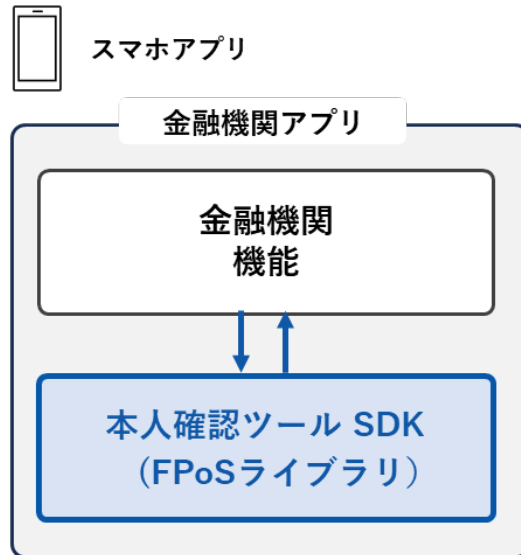


FPoSの進捗

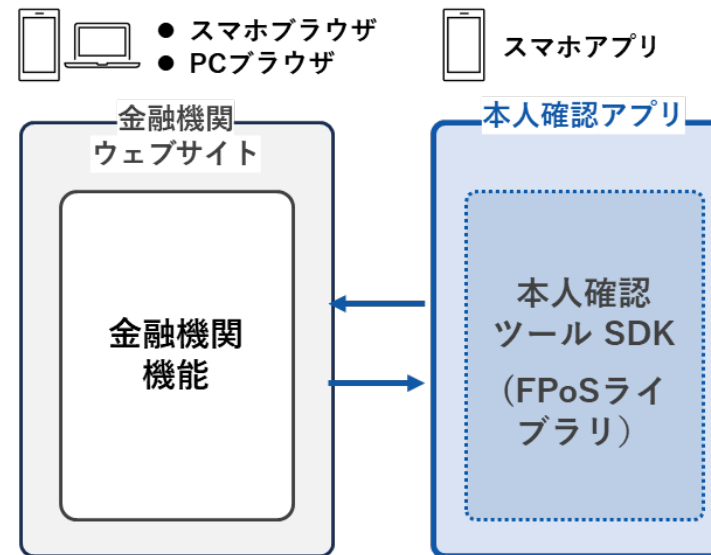
- CNS（地銀ネットワークス）との取り組みを通じ、2025年10月より金融機関向けにシステム開発・検証を目的とした開発版の提供を開始
- 2026年4月以降、順次商用版を提供開始予定

< 2つの提供方法 >

金融機関のアプリに
FPoSライブラリを組み込む方法



金融機関のウェブサイトと
FPoSライブラリを連携させる方法



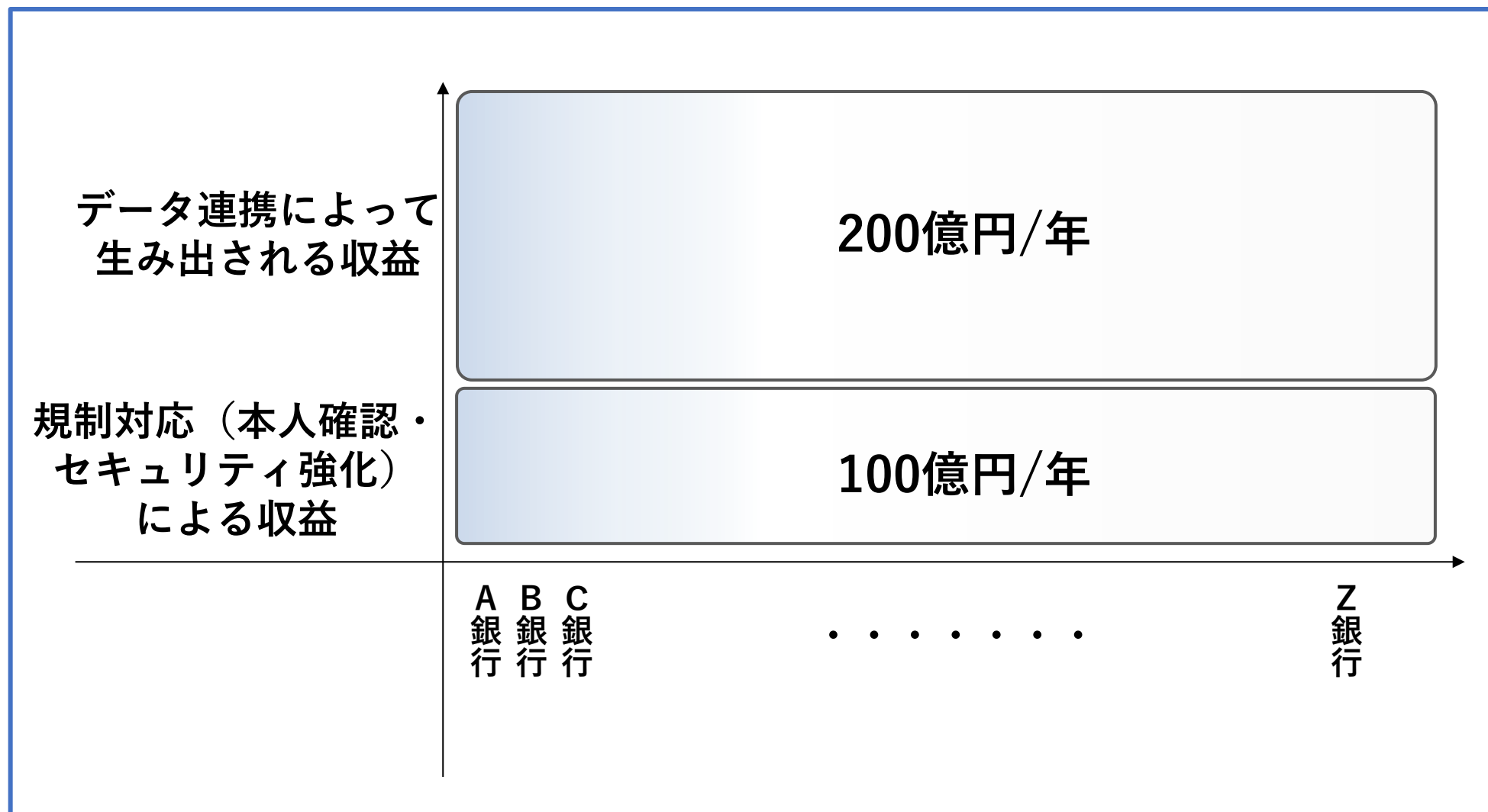
潜在市場規模（Addressable Market）

地方銀行のインターネットバンキング契約者全体を
対象とした場合

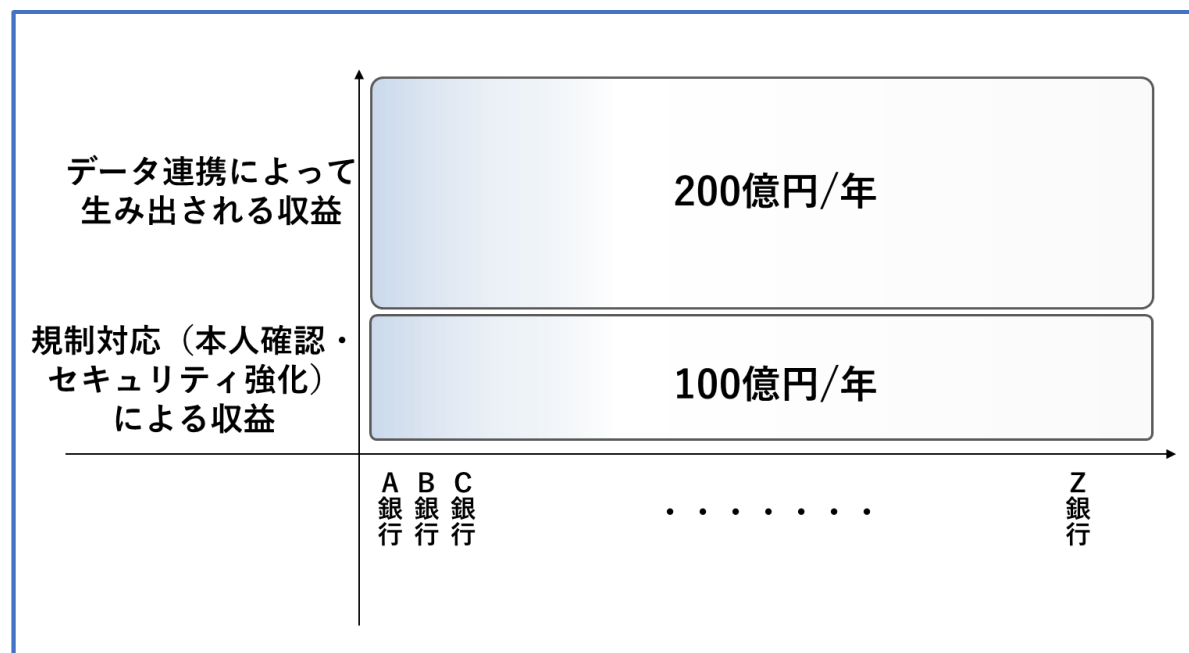
約100億円/年

※地方銀行のインターネットバンキング契約口座数を基に
当社想定 of 適用範囲を踏まえ試算

潜在市場規模（Addressable Market）

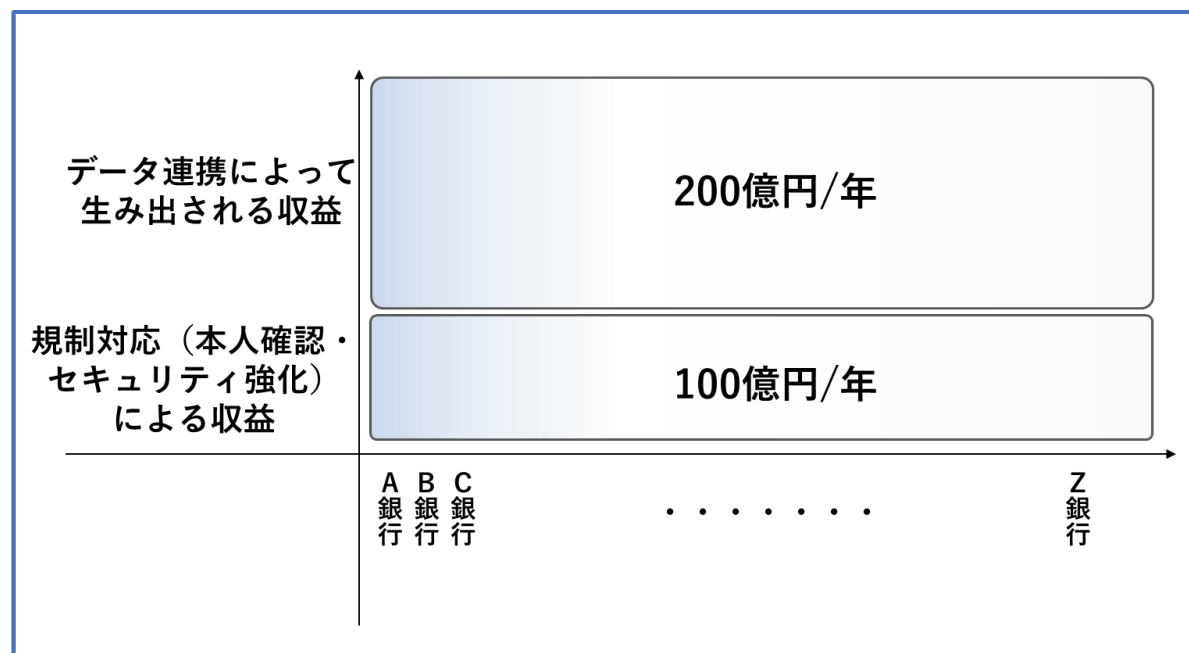


潜在市場規模（Addressable Market）



都市銀行
信託銀行
第二地方銀行
+ 信用金庫
信用組合
労働金庫
ネット銀行 等

潜在市場規模（Addressable Market）

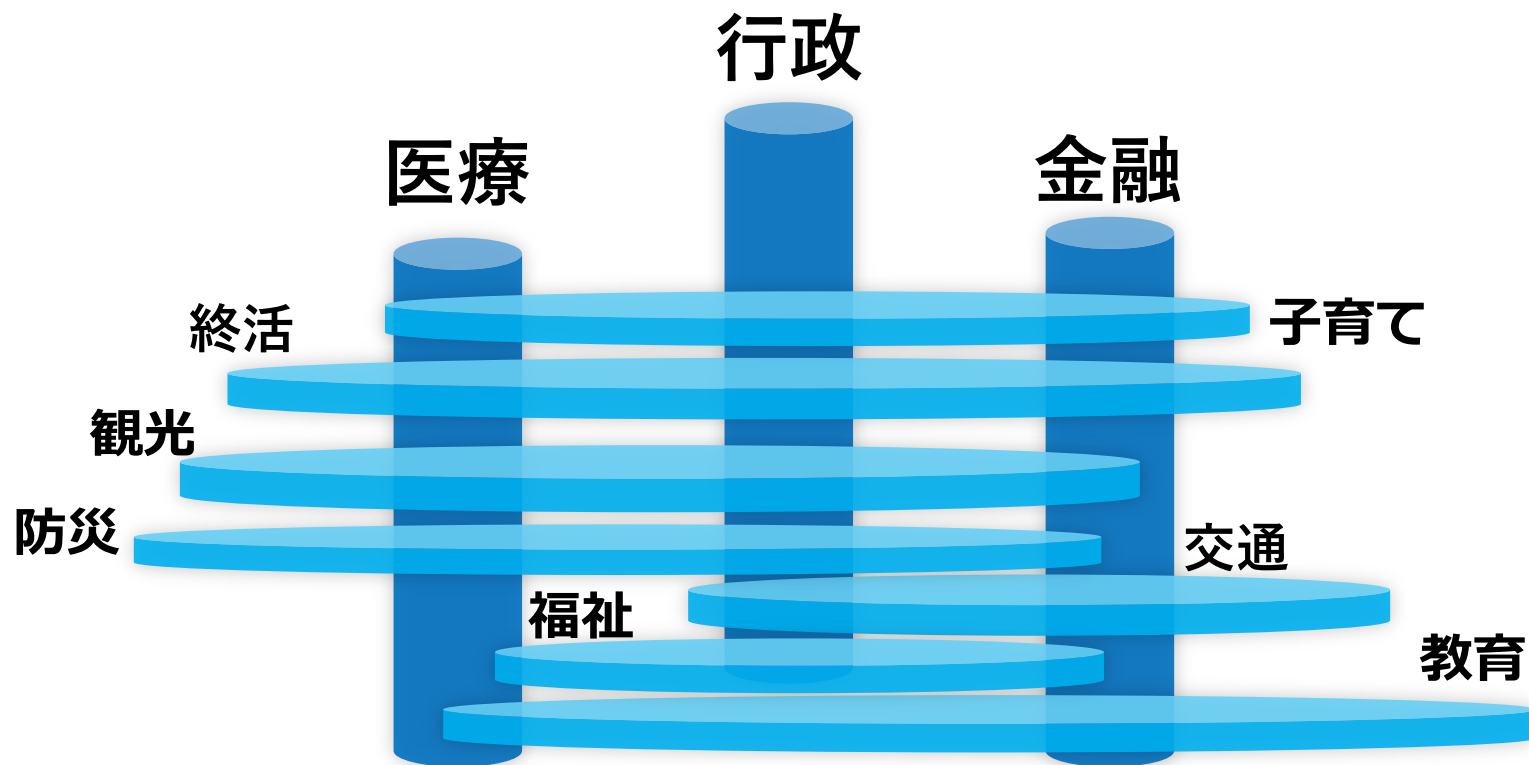


都市銀行
信託銀行
第二地方銀行
+ 信用金庫
信用組合
労働金庫
ネット銀行 等

+ 医療
行政
交通
決済
.
.
.

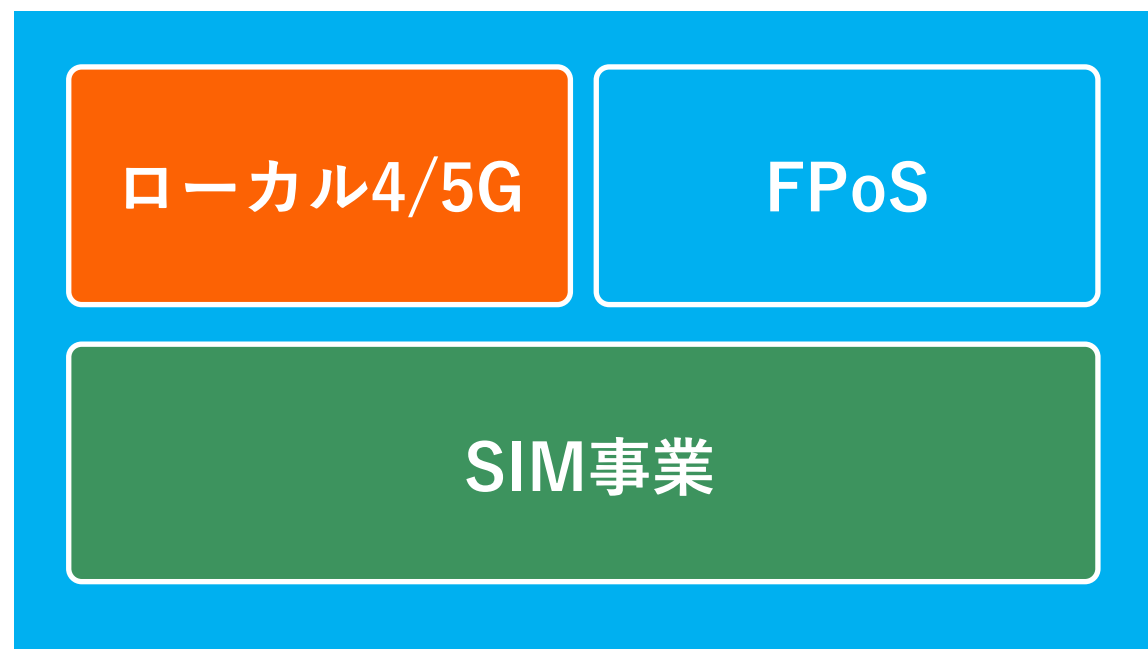
FPoSのマーケティング戦略

- パーソナル情報を守りながら活用することが求められる領域として、行政・金融・医療を重点分野に位置付け。
- これら3分野での展開を最優先に取り組んでいる。



日本通信の事業戦略

安全・安心にビットを運ぶ



Network Agnostic Operator



日本通信のミッション

Carrying Bit in Safety and Security

安全・安心にビットを運ぶ

<ご注意>

本資料に記載された見解、見通し、および予測等は、本資料作成時点での当社の判断によるものです。当社では、これらの情報の正確性を保証するものではありません。また、今後の市場環境の変化等の様々な要因により、今後の見通しおよび予測等が本資料とは異なるものとなる可能性があります。何卒ご承知おきくださいますよう、お願い申し上げます。

本資料に記載されている会社名、商品名などは該当する各社の商標または登録商標です。